

本製品を組み立てる前に、本書裏面の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

ごあいさつ

このたびは、ヤマハキーボードスタンド L-S300 をご購入いただき、誠にありがとうございます。

L-S300 は、ヤマハ製の学校教育用電子キーボード・学校用モニタースピーカー・フットコントローラーやフットペダルを設置し、キャスターで移動できるスタンドです。

本製品に搭載された機能を十分ご理解、ご活用いただくため、本書をよくお読みになってからご使用ください。また、お読みになったあと、いつでもご覧になれるところに大切に保管していただけますようお願いいたします。

付属品 (開封後、組み立てる前にお確かめください)

部品名称	部品外観	数量
スピーカー取り付け用ブラケット		1
ノブボルト		3
M8 六角穴付ボルト (大きいボルト)		2
M5 六角穴付ボルト (小さいボルト)		4
六角レンチ (M8 六角穴付ボルト用)		1
六角レンチ (M5 六角穴付ボルト用)		1
長いスペーサー		3
短いスペーサー		3
ケーブルバンド		4
取扱説明書 (本書)		1

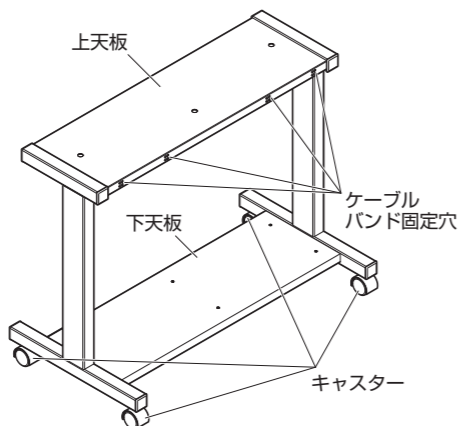
別売品 (必要に応じてご購入・ご用意ください)

部品名称	部品外観	数量
電子キーボード SEK-300、 HD-300または SKB-J700(*)		1
学校用モニター スピーカー (2) SBR10または SMS100(*)		1
フットコントローラー FC7または フットペダル FC3A		1
モノラル標準 フォンケーブル (キーボードと学校用 モニタースピーカー の接続に使用)		1

*1 SKB-J700、SMS100 は生産完了品です。

*2 モニタースピーカーを設置して座って演奏した場合に、左足がモニタースピーカーに当たる場合があります。

各部の名称



組み立てかた

以下の手順にしたがって組み立ててください。

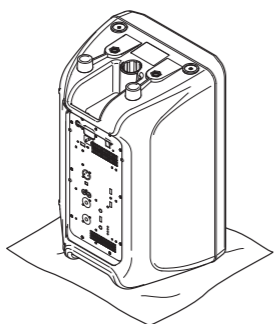
1. スピーカーにブラケットを取り付けて固定する
2. 電子キーボードを本製品の上天板に取り付けて固定する
3. ブラケットを取り付けたスピーカーを本製品に取り付けて固定する
4. 電子キーボードに学校用モニタースピーカーやフットコントローラー/フットペダルを接続する
5. 長さの余ったケーブル類を束ねる
6. キャスターをロックする

1. スピーカーにブラケットを取り付けて固定する

【用意するもの】

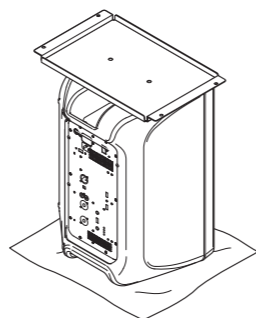
- スピーカー取り付け用ブラケット
- 学校用モニタースピーカー
- M8 六角穴付ボルト (大きいボルト)
- 六角レンチ (M8 六角穴付ボルト用)

1. 床やスピーカー、ブラケットに傷がつかないように、柔らかい布を床に敷きます。
2. スピーカーの底面を上にして、柔らかい布の上に置きます。



3. スピーカー底面にブラケットを載せます。

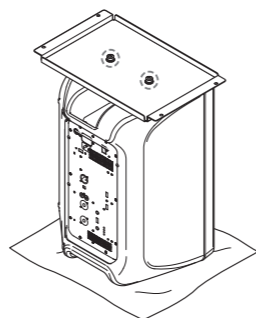
ブラケットの表裏に注意してください。



4. ブラケット中央付近の2つの穴と、スピーカー底面のネジ穴の位置を合わせます。

5. 付属の M8 六角穴付ボルトでブラケットとスピーカーを固定します。

しっかりと固定するため、付属の六角レンチをお使いください。



注意

固定用のナットやボルトはしっかりと締め付けてください。落下、転倒などにより、けがの原因となります。

2. 電子キーボードを本製品の上天板に取り付けて固定する

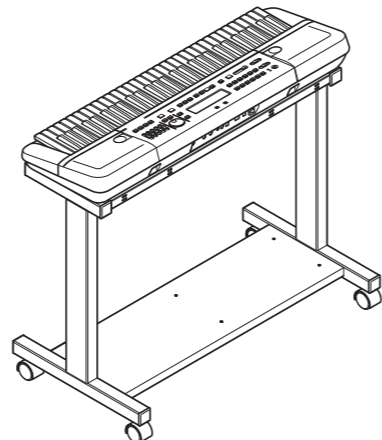
【用意するもの】

- 電子キーボード
- ノブボルト
- スペーサー

1. ロック付きキャスター (2 か所) をロックします。

2. 本製品の上天板に電子キーボードを載せます。

鍵盤の向きは上天板が手前にせり出している側に合わせます。

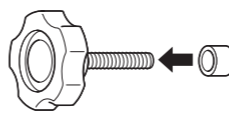


3. すべてのノブボルトにスペーサーを取り付けます。

スペーサーは長さ違いが2種類あるので、お使いのモデルに合わせて選択してください。

SEK-300/HD-300 を取り付ける場合：
短いスペーサー

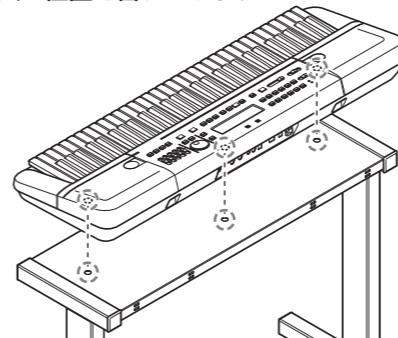
SKB-J700 を取り付ける場合：
長いスペーサー



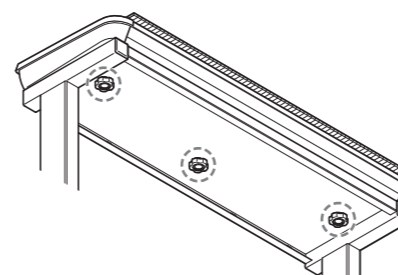
ご注意

誤った長さのスペーサーを使用すると、電子キーボードや天板を破損するおそれがあります。

4. 電子キーボードを軽く浮かせた状態で、上天板のネジ穴 (3 か所) と、電子キーボード底面のネジ穴の位置を確認して、穴の位置を合わせます。



5. 3つのネジ穴から電子キーボードと本製品を3本のノブボルトで固定します。



注意

固定用のナットやボルトはしっかりと締め付けてください。落下、転倒などにより、けがの原因となります。

3. ブラケットを取り付けたスピーカーを本製品に取り付けて固定する

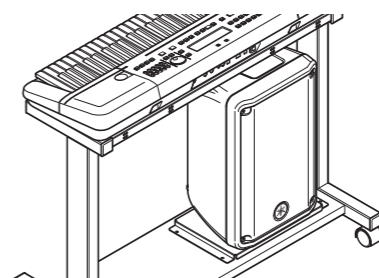
【用意するもの】

- 本製品
- 学校用モニタースピーカー (スピーカー取り付け用ブラケットを取り付け済み)
- M5 六角穴付ボルト (小さいボルト)
- 六角レンチ (M5 六角穴付ボルト用)

1. ブラケット側が底面になるようにスピーカーを立てます。



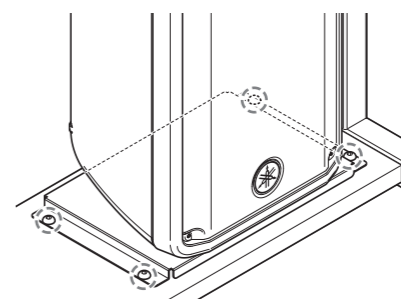
2. 本製品の下面に、ブラケット付きのスピーカーを載せます。



3. 本製品の下面にある4か所ネジ穴に、ブラケット両端の穴を合わせます。

4. 穴の位置を合わせたら、付属の M5 六角穴付ボルト (小さいボルト) で4か所固定します。

スピーカーを本製品にしっかりと固定するため、付属の六角レンチをお使いください。



注意

固定用のナットやボルトはしっかりと締め付けてください。落下、転倒などにより、けがの原因となります。

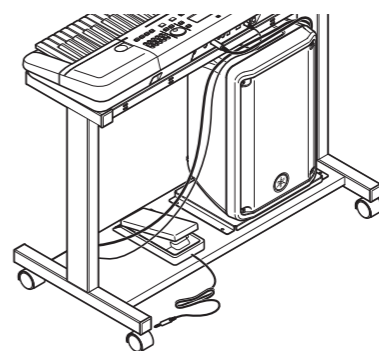
4. 電子キーボードに学校用モニタースピーカーやフットコントローラー/フットペダルを接続する

【用意するもの】

- フットコントローラーまたはフットペダル
- 接続ケーブル

1. フットコントローラーまたはフットペダルをお使いになる場合は、モニタースピーカーの右側に置きます。

(ネジやボルトで固定する仕様ではありません)



2. フットコントローラーまたはフットペダルのケーブルを、電子キーボードに接続します。

接続方法は電子キーボードの取扱説明書をご覧ください。

モニタースピーカーと電子キーボードの接続には、別売の接続ケーブルをご使用ください。

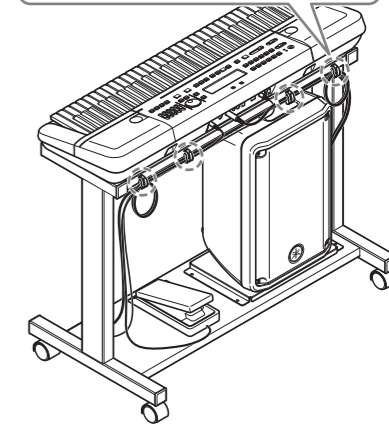
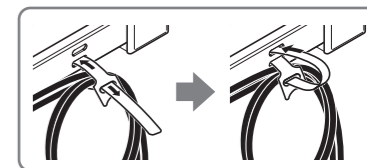
3. モニタースピーカーの電源コードと電子キーボードの電源アダプターをそれぞれ接続します。

5. 長さの余ったケーブル類を束ねる

【用意するもの】

- ケーブルバンド

本製品にはケーブルバンドを留める穴が4か所あります。それぞれ下側の穴から付属のケーブルバンドを通し、図の例にしたがって長さの余ったケーブルを束ねてください。



注意

ケーブル類は短くまとめてスタンドに固定してください。床に垂れ下がった状態で使用すると、足をひっかけて転倒するおそれがあります。

以上で本製品の組み立ては完成です。

6. キャスターをロックする

安全にお使いいただくため、演奏する際や保管時は必ず、ロック付きキャスターをロックしてください。

注意

• 本製品を傾いている床の上に置かないでください。けが、または故障の原因となります。

• 楽器を移動するとき以外は必ずロックしてください。また、キャスターをロックしたまま移動しないでください。

• キャスターのロックに乗って遊ばないでください。ロックが急に外れる、またはロックが急にかかるなど、けがをするおそれがあります。

仕様

寸法 (縦×横×奥行き)
..... 70.5 cm × 90.0 cm × 47.8 cm

質量 15.2 kg

(スピーカーブラケットを含む、キーボードなど別売品を除く)

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

◆ 記号表記について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号



禁止を示す記号



行為を指示する記号



◆ 「警告」「注意」「ご注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

ご注意

「故障、損傷が想定される」内容です。



警告

小さなお子様が取り扱いする際は必ず保護者が付き添う。
けがをするおそれがあります。

本製品を設置する際、固定用のナットやボルトはしっかり締め付ける。また、固定用ナットをゆるめる際は急激にゆるめない。
楽器の落下、転倒などにより、けがの原因となります。

本製品を不安定な場所（水平でない場所、ぐらついている台の上など）に設置しない。
楽器の転倒、落下などにより、けがの原因となります。

本製品を分解したり、改造したりしない。
けがまたは故障の原因になります。



注意

本書の組み立て方の説明をよく読み、手順どおりに組み立てる。また、定期的にボルトを締め直す。
楽器が破損したりお客様がけがをしたりする原因になります。

付属品または指定品以外のネジは使用しない。
破損やけがをすることがあります。

指定の楽器及び周辺機器以外のものを置かない。
ものが落ちてけがをするおそれがあります。スタンドが倒れてけがをするおそれがあります。

ケーブル類はスタンドに短くまとめて固定する。
電源コードなどのケーブル類に足をひっかけ、転倒するおそれがあります。付属のケーブルバンドを使って、ケーブル類をスタンドに固定して下さい。

楽器の下に入って遊ばない。
楽器が倒れてけがをするおそれがあります。また楽器の近くで遊ばないでください。

スタンドおよび楽器にもたれかかったり、乗ったりしない。
楽器が倒れてけがをするおそれがあります。板が曲がったりするおそれがあります。

ペダルの隙間に指やものを入れない。
けがをしたり、ペダルが故障したりするおそれがあります。

スタンドはゆっくり歩いて移動させる。
走って移動すると、まわりのものにぶつかってけがをするおそれがあります。また、周りの人にけがをさせてしまうおそれがあります。

本製品を持ち上げて運ぶ場合は、必ず2人以上で行う。
本製品を1人で無理に持ち上げると、腰を痛めるおそれがあります。また、本製品が落下してけがや破損の原因になります。

地震のときは、本製品から離れる。
地震による強い揺れで動いたり転倒したりして、けがをするおそれがあります。

運搬時にはスタンドから手を離さない。
けが、または故障の原因になります。

キャスターを下にした状態で傾いている床の上に置かない。
けが、または故障の原因になります。

キャスターは必ずロックする。
楽器を移動するとき以外は必ずロックしてください。また、キャスターをロックしたまま移動しないでください。

キャスターのロックに乗って遊ばない。
ロックが急に外れる、またはロックが急にかかるなど、けがをするおそれがあります。

小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。
お子様が誤って飲み込むおそれがあります。

この製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。故障の原因になります。

ご注意

・温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、閉めきった車内など）や、湿気の多い場所（風呂場、雨天の屋外など）での使用、保管はしないでください。変形、変色、故障や性能劣化の原因になります。

・製品を手入れするときは、ベンジンやシンナー、アルコール類は使用しないでください。製品を変色、変形させるおそれがあります。お手入れの際は、やわらかい布で乾拭きするか、水を含ませて固く絞った布を用いて汚れをふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞って汚れを拭き取り、そのあとで水を含ませて固く絞った布を用いて洗剤を拭き取ってください。

・ケーブルの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。また、ケーブルの線の部分に重いものを乗せたり、とがったものが触れたりしないように注意してください。線の部分に無理な力がかかると断線などのトラブルの原因になります。

保証とアフターサービス

保証書

●本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。●必要事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

●万が一不具合が起きたときは、まず、取扱説明書をもう一度お読みになり、原因を調べてください。それでも具合が悪いときは、お買い上げの販売店、または右記窓口にご相談ください。

●保証期間中の修理について
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理について
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。有寿命部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

有寿命部品の例 ポリウムコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、ドラムパッドなど
--

●補修用性能部品の最低保有期間
製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造切切後8年です。

持込修理

保証書 (This warranty is valid only in Japan.)

本書は、保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参のうえ、上記「修理に関するお問い合わせ」に記載のお問い合わせ先にご依頼ください。ご依頼の際は、購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）をあわせてご提示ください。

品名 / 品番	キーボードスタンド L-S300		
※お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所	〒	
	お名前		
	電話	()	
※販売店	住所	〒	
	名前		
	電話	()	

ご販売店様へ ※欄は必ずご記入してお渡しく下さい。

※ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。

保証規定

- 正常な使用状態（取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理を致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、お買上げの販売店に商品と本書をご持参のうえご依頼ください。
- ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げ販売店にご依頼できない場合には、上記ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書のお客様欄に記入がない場合、本書または購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）にお買い上げの年月日および販売店の記入がない場合、ならびに字句を書き換えられた場合

株式会社ヤマハミュージックジャパン 管弦打営業部
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町 10-1

ご相談窓口のご案内

製品の機能や取り扱いについては、最寄りのヤマハ特約楽器店、または下記ヤマハお客様コミュニケーションセンターへお問い合わせください。

お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通番号) **0570-013-808**

※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

上記番号でつながらない場合は、下記番号におかけください。

053-411-4744

受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00（土日・祝日・センター指定定休日を除く）

ホームページ：
<https://jp.yamaha.com/support/>

修理に関するお問い合わせ

◆ ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル **0570-012-808**

※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

上記番号でつながらない場合は、下記番号におかけください。

053-460-4830

受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00（土日・祝日・センター指定定休日を除く）

◆ 修理品お持込み窓口

東日本サービスセンター
〒143-0006
東京都大田区平和島 2-1-1 JMT 京浜 E 棟 A-5F

西日本サービスセンター
〒556-0011
大阪府大阪市浪速区難波中 1丁目 13-17 ナンバ辻本ビル 7F
受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00（土日・祝日・センター指定定休日を除く）

※ サービスセンターへの電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。